

育児時短就業給付受給資格確認票・（初回）育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1（出力元）	備考2（データ抽出内容）	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
1	法人コード	申請対象の法人を識別するための、法人コードを設定する	社員雇保届出履歴情報の法人コード		-	
2	基準年月日-社員コード	申請対象の基準年月日および社員を識別するための、社員コードを「-」（ハイフン）で結合して設定する	社員雇保届出履歴情報の申請年月日と社員コードを「-」（ハイフン）で結合 YYYYMMDD-XXXXXXXX		-	
3	申請タイトル	申請対象を識別するための文字列を設定する ※電子申請に表示	社員基本情報の社員氏名および社員コードを設定する 社員氏名（社員コード）		-	
4	申請手続	電子申請で作成する手続を識別するための文字列を設定する	雇用保険育児時短就業給付の申請（初回申請）の手続として「 <b>育児時短就業給付資格確認初回申請</b> 」を設定		-	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?> <?xml-stylesheet href="495008680233802330.xsl" type="text/xsl"?> <DataRoot> <モードID>495008680233802330</モードID> <モードバージョン>0001</モードバージョン> <STYLESHEET>495008680233802330.xsl</STYLESHEET> <モードコピー情報>0</モードコピー情報> <Doctype>1</Doctype> <A-314460-001_1> <帳票種別>10421</帳票種別>
5	申請の種類	電子申請で作成する様式を識別するための文字列を設定する	申請手続に対する様式として「 <b>育児時短就業給付</b> 」を設定		-	
6	被保険者番号4桁	被保険者番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ1	社員基本情報の雇用保険番号1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<被保険者番号> <被保険者番号4桁></被保険者番号4桁>
7	被保険者番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ2	社員基本情報の雇用保険番号2		<被保険者番号6桁></被保険者番号6桁>
8	被保険者番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ3	社員基本情報の雇用保険番号3		<被保険者番号CD></被保険者番号CD> </被保険者番号>
9	資格取得年月日の元号	資格取得年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ4	社員基本情報の雇保取得年月日	省略はエラー 元号（法人別システム管理マスタ）に未登録はエラー 存在しない日付はエラー	<資格取得年月日> <年号></年号>
10	資格取得年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ5			<年></年>
11	資格取得年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ6			<月></月>
12	資格取得年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ7			<日></日> </資格取得年月日>
13	被保険者氏名	被保険者氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ8	社員基本情報の社員名称 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<被保険者氏名></被保険者氏名>
14	被保険者氏名フリガナ	被保険者氏名フリガナを設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ9	社員基本情報の社員名称カナ 半角文字を全角文字に変換する ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー 全角カナ、全角記号（ハイフン、マイナス、長音、空白）以外はエラー	<被保険者氏名フリガナ></被保険者氏名フリガナ>
15	事業所番号4桁	被保険者が所属する事業所番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ10	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号1	省略はエラー 数字4文字・6文字・1文字以外はエラー	<事業所番号> <事業所番号4桁></事業所番号4桁>
16	事業所番号6桁		社員雇保届出履歴情報のデータ11	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号2		<事業所番号6桁></事業所番号6桁>
17	事業所番号CD		社員雇保届出履歴情報のデータ12	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所整理番号3		<事業所番号CD></事業所番号CD> </事業所番号>
18	育児時短開始日の元号	被保険者の育児時短就業の開始年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ13	社員育児時短情報の育児時短開始日	省略はエラー 元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<育児時短就業開始年月日> <年号>令和</年号>
19	育児時短開始日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ14			<年></年>
20	育児時短開始日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ15			<月></月>
21	育児時短開始日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ16			<日></日> </育児時短就業開始年月日>
22	出産年月日の元号	被保険者の育児時短就業の対象となる子の生年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ17	社員育児時短情報の子供家族SEQに該当する家族情報の生年月日	省略はエラー 元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<出産年月日> <年号>令和</年号>
23	出産年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ18			<年></年>
24	出産年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ19			<月></月>
25	出産年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ20			<日></日> </出産年月日>

育児時短就業給付受給資格確認票・（初回）育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1（出力元）	備考2（データ抽出内容）	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値	
26	出産予定日の元号	被保険者の育児時短就業の対象となる子の出産予定年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ21	社員育児時短情報の出産予定日	元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<出産予定日> <年号>令和</年号>	
27	出産予定日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ22	社員育児時短情報の出産予定日がNULL			<年></年>
28	出産予定日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ23	情報の子供家族SEQに該当する家族情報の生年月日			<月></月>
29	出産予定日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ24	申請者が女性の場合はNULL			<日></日> </出産予定日>
30	個人番号	個人番号タグを設定する ※電子申請で申請時に個人番号に変換する	社員雇保届出履歴情報のデータ25	個人番号の出力を指定した場合、個人番号タグ（本人）を設定する	-	<個人番号></個人番号>	
31	本来週労働時間	決定した週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「20」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ26	社員雇用保険情報の所定労働時間時	省略はエラー 20～99の整数以外はエラー	<本来の週所定労働時間> <時間></時間>	
32	本来週労働時間の分	決定した週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ27	社員雇用保険情報の所定労働時間分	省略はエラー 0～59の整数以外はエラー	<分></分> </本来の週所定労働時>	
33	育児休業引続時短就業	育児休業に引き続く時短就業の場合、設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ28	対象子供が育児休業実績があり、育児時短開始日が育児休業終了後14日以内の場合、1を設定する	空欄または「1」以外はエラー	<育児休業に引き続く時短就業></育児休業に引き続く時短就業>	
34	支給対象年月1の元号	支給対象年月1を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ29	社員育児時短情報の育児時短開始日の月ただし、申請年月（画面）の3ヶ月以前の場合は申請年月の3か月前	元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<支給対象年月1> <年号>令和</年号>	
35	支給対象年月1の年		社員雇保届出履歴情報のデータ30				<年></年>
36	支給対象年月1の月		社員雇保届出履歴情報のデータ31				<月></月> </支給対象年月1>
37	支給対象年月1の週労働時間	支給対象年月1の週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ32	支給対象年月1の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間項目 I D	0～99の整数以外はエラー	<週所定労働時間1> <時間></時間>	
38	支給対象年月1の週労働時間の分	支給対象年月1の週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ33	支給対象年月1の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間の分間項目 I D	0～59の整数以外はエラー	<分></分> </週所定労働時間1>	
39	支給対象年月1の賃金額	支給対象年月1の賃金額を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ34	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賃金項目 I D ※9999999以上の場合は「9999999」を設定	0～9999999の整数以外はエラー	<支払われた賃金額1></支払われた賃金額1>	
40	支給対象年月2の元号	支給対象年月2を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ35	支給対象年月1の翌月 ただし申請年月（画面）以降の場合はnull	元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<支給対象年月2> <年号>令和</年号>	
41	支給対象年月2の年		社員雇保届出履歴情報のデータ36				<年></年>
42	支給対象年月2の月		社員雇保届出履歴情報のデータ37				<月></月> </支給対象年月2>
43	支給対象年月2の週労働時間	支給対象年月2の週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ38	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間項目 I D	0～99の整数以外はエラー	<週所定労働時間2> <時間></時間>	
44	支給対象年月2の週労働時間の分	支給対象年月2の週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ39	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間の分間項目 I D	0～59の整数以外はエラー	<分></分> </週所定労働時間2>	
45	支給対象年月2の賃金額	支給対象年月2の賃金額を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ40	支給対象年月2の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賃金項目 I D ※9999999以上の場合は「9999999」を設定	0～9999999の整数以外はエラー	<支払われた賃金額2></支払われた賃金額2>	

育児時短就業給付受給資格確認票・（初回）育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1（出力元）	備考 2（データ抽出内容）	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
46	支給対象年月3の元号	支給対象年月3を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する）	社員雇保届出履歴情報のデータ41	支給対象年月1の翌々月	元号 令和以外はエラー ただし申請年月（画面）以降の場合は 存在しない日付はエラー	<支給対象年月3> <年号>令和</年号>
47	支給対象期間3の年		社員雇保届出履歴情報のデータ42	null		<年></年>
48	支給対象期間3の月		社員雇保届出履歴情報のデータ43			<月></月> </支給対象年月3>
49	支給対象年月3の週労働時間	支給対象年月3の週労働時間の時間を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「99」	社員雇保届出履歴情報のデータ44	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間項目 I D	0～99の整数以外はエラー	<週所定労働時間3> <時間></時間>
50	支給対象年月3の週労働時間の分	支給対象年月3の週労働時間の分を数字2桁で設定する ※設定範囲は「0」～「59」	社員雇保届出履歴情報のデータ45	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>育児時短週労働時間の分間項目 I D	0～59の整数以外はエラー	<分></分> </週所定労働時間3>
51	支給対象年月3の賃金額	支給対象年月3の賃金額を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ46	支給対象年月3の台帳情報の項目値 ※雇用保険システム管理マスタ>支払賃金項目 I D ※9999999以上の場合は「9999999」を設定	0～9999999の整数以外はエラー	<支払われた賃金額3></支払われた賃金額3>
52	育児時短終了年月日の元号	被保険者の育児時短就業の終了年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する） 被保険者の育児時短就業の対象となる子が2歳に達した場合は空欄とする	社員雇保届出履歴情報のデータ47	・最終支給対象期間が本申請内にある場合 社員育児時短情報の育児時短終了日の前日 社員育児時短情報の育児時短終了日が nullの場合、社員育児時短情報の育児時短終了予定日の前日 ※育児時短復帰予定日が2歳に達する日の場合はnull	元号 令和以外はエラー 存在しない日付はエラー	<育児時短就業終了年月日> <年号>令和</年号>
53	育児時短終了年月日の年		社員雇保届出履歴情報のデータ48	・最終支給対象期間が本申請内にある場合 null		<年></年>
54	育児時短終了年月日の月		社員雇保届出履歴情報のデータ49	・最終支給対象期間が本申請内にある場合 null		<月></月>
55	育児時短終了年月日の日		社員雇保届出履歴情報のデータ50	・最終支給対象期間が本申請内にある場合 null		<日></日> </育児時短就業終了年月日>
56	育児時短終了理由	育児時短就業終了理由を設定する 空欄/ 1 本来の所定労働時間への復帰/ 2 育児時短就業事由の消滅/ 3 他の休業開始	社員雇保届出履歴情報のデータ51	・最終支給対象期間が本申請内にある場合 社員育児時短情報の育児時短終了理由 ・最終支給対象期間が本申請内にある場合 null	空欄または「1」「2」「3」以外はエラー	<育児時短就業終了理由></育児時短就業終了理由>
57	その他賃金に関する特記事項1	支給対象年月1の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ52	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	40文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項1></その他賃金に関する特記事項1>
58	その他賃金に関する特記事項2	支給対象年月2の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ53	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	40文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項2></その他賃金に関する特記事項2>
59	その他賃金に関する特記事項3	支給対象年月3の賃金に対する特記事項を必要に応じて設定 ※通勤手当の支給額や、賃金の減額があった場合に減額された賃金の内容を具体的に記載	社員雇保届出履歴情報のデータ54	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	40文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<その他賃金に関する特記事項3></その他賃金に関する特記事項3>

育児時短就業給付受給資格確認票・（初回）育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1（出力元）	備考2（データ抽出内容）	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
60	公金受取口座利用希望	被保険者が育児時短就業の振込が公金受取口座利用を希望する場合、設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ55	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	空欄または「1」以外はエラー	<払渡希望金融機関> <公金受取口座利用希望></公金受取口座利用希望>
61	金融機関名称支店名称	被保険者が育児時短就業の振込を希望する金融機関名を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ56	社員雇用保険情報の銀行コードがnull以外の場合、 社員雇用保険情報の銀行コード>全銀協マスタの全銀協銀行名称 + 社員雇用保険情報の支店コード>全銀協マスタの全銀協支店名称 社員雇用保険情報のゆうちょ記号がnull以外の場合、「ゆうちょ銀行」固定 半角文字を全角文字に変換する ※38文字超過分はカット	38文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<金融機関名称_支店名称></金融機関名称_支店名称>
62	本支店区分	被保険者が育児時短就業の振込を希望する金融機関の本支店区分を「本店」「支店」のいずれかで設定	社員雇保届出履歴情報のデータ57	社員雇用保険情報の本支店区分	「本店」「支店」以外はエラー 銀行コードがnull以外の場合、省略はエラー	<本店支店区分></本店支店区分>
63	金融機関店舗コード	被保険者が育児時短就業の振込を希望する金融機関の金融機関コード・店舗コードを設定	社員雇保届出履歴情報のデータ58	社員雇用保険情報の銀行コードがnull以外の場合、 社員雇用保険情報の銀行コード + 社員雇用保険情報の支店コード 社員雇用保険情報のゆうちょ記号がnull以外の場合、「9900000」固定	7桁以外はエラー 金融機関店舗コード、口座番号のいずれも入力されているか、いずれも入力されていないこと	<金融機関_店舗コード></金融機関_店舗コード>
64	口座番号	被保険者が育児時短就業の振込を希望する金融機関の口座番号を設定	社員雇保届出履歴情報のデータ59	社員雇用保険情報の銀行コードがnull以外の場合、社員雇用保険情報の口座番号 社員雇用保険情報のゆうちょ記号がnull以外の場合、 社員雇用保険情報のゆうちょ記号 + 社員雇用保険情報のゆうちょ口座	金融機関店舗コードが「9900000」の場合、13桁超過はエラー、その以外の場合、7桁超過はエラー 金融機関店舗コード、口座番号のいずれも入力されているか、いずれも入力されていないこと	<口座番号></口座番号> </払渡希望金融機関>
		(ハローワークで記載のため省略)				<賞金月額> <賞金月額_区分></賞金月額_区分> <賞金月額_日額又は総額></賞金月額_日額又は総額> </賞金月額> <受給資格確認年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </受給資格確認年月日> <受給資格否認></受給資格否認> <支給申請月></支給申請月> <次回支給申請年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </次回支給申請年月日> <支払区分></支払区分> <未支給区分></未支給区分>
		(電子申請で申請時に自動設定のため省略)				<事業主証明欄> <事業主証明年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </事業主証明年月日>

育児時短就業給付受給資格確認票・（初回）育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考1（出力元）	備考2（データ抽出内容）	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
65	事業所名・所在地	被保険者が所属する事業所名・所在地を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ60	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業所名称+住所 半角文字を全角文字に変換する ※64文字超過分はカット	64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業所名_所在地></事業所名_所在地>
66	事業所電話番号市外局番	被保険者が所属する事業所の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ61	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番1	数字5文字以内 以外はエラー	<事業所名_電話番号> <市外局番></市外局番>
67	事業所電話番号市内局番		社員雇保届出履歴情報のデータ62	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番2	数字5文字以内 以外はエラー	<市内局番></市内局番>
68	事業所電話番号加入者番号		社員雇保届出履歴情報のデータ63	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主電話番号 局番3	数字5文字以内 以外はエラー	<加入者番号></加入者番号> </事業所名_電話番号>
69	事業主氏名	被保険者を雇入れした事業主の氏名を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ64	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの事業主氏名 半角文字を全角文字に変換する ※64文字超過分はカット	64文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<事業主氏名></事業主氏名> </事業主証明欄>
		（電子申請で申請時に自動設定のため省略）				<申請欄> <申請年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </申請年月日>
70	あて先	あて先として、被保険者が所属する事業所を所轄する 公共職業安定所（ハローワーク）を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ65	社員雇保事業所情報の事業所コードから 雇用保険事業所マスタの公共職業安定所 ※10文字超過分はカット	省略はエラー 10文字超過はエラー	<あて先></あて先>
71	申請者住所	申請者住所を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ66	null ※60文字超過分はカット	60文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<申請者住所></申請者住所>
72	申請者氏名カナ	申請者氏名カナを設定する 姓と名の上に1文字空白を空ける ただし、被保険者と合意のもと「記載内容に関する確 認書・申請等に関する同意書」を作成・保管するこ とを前提とし、記載を省略する	社員雇保届出履歴情報のデータ67	null ※20文字超過分はカット	20文字超過はエラー	<申請者氏名_フリガナ></申請者氏名_フリガナ>
73	申請者氏名	申請者氏名を設定する ただし、被保険者と合意のもと「記載内容に関する確 認書・申請等に関する同意書」を作成・保管するこ とを前提とし、「申請について同意済」と記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ68	「申請について同意済」を設定 ※39文字超過分はカット	省略はエラー 39文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<申請者氏名></申請者氏名> </申請欄>
74	賃金締切日	被保険者が所属する事業所の賃金締切日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ69	社員雇用保険情報の賃金形態コードから 雇用保険賃金形態マスタの賃金締切日	nullまたは1～31の整数 以外はエラー	<備考欄> <賃金締切日></賃金締切日>
75	賃金支払日・当翌月	被保険者が所属する事業所の賃金支払日が賃金締切日 の月に対して当月か翌月か「当月」「翌月」のいづれ かで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ70	社員雇用保険情報の賃金形態コードから 雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日・ 当翌月	nullまたは「当月」「翌月」 以外はエ ラー	<賃金支払日_当翌月></賃金支払日_当翌月>
76	賃金支払日	被保険者が所属する事業所の賃金支払日を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ71	社員雇用保険情報の賃金形態コードから 雇用保険賃金形態マスタの賃金支払日	nullまたは1～31の整数 以外はエラー	<賃金支払日></賃金支払日>

育児時短就業給付受給資格確認票・（初回）育児時短就業給付金支給申請書 ファイルレイアウト

Seq	属性	用途	備考 1（出力元）	備考 2（データ抽出内容）	エラーチェック	e-Gov申請の対応xmlタグ ※赤字は固定値
77	通勤手当有無	被保険者が所属する事業所の通勤手当有無を「有」「無」のいずれかで設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ72	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当有無	nullまたは「有」「無」以外エラー	<通勤手当の有無></通勤手当の有無>
78	通勤手当期間	被保険者が所属する事業所の通勤手当が「有」の場合、支給期間を「毎月」「3か月」「6か月」「その他」のいずれかで設定する 通勤手当が「無」の場合は空白（null）を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ73	社員雇用保険情報の賃金形態コードから雇用保険賃金形態マスタの通勤手当期間	nullまたは「毎月」「3か月」「6か月」「その他」以外エラー	<通勤手当の期間></通勤手当の期間>
79	通勤手当期間その他	通勤手当期間が「その他」の場合、具体的な期間を記載する ※通勤手当期間が「その他」の場合に入力	社員雇保届出履歴情報のデータ74	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力	4文字超過はエラー	<通勤手当の期間_その他></通勤手当の期間_その他>
80	申請者備考	その他賃金に関する特記事項に記載がある場合、その理由を記載する	社員雇保届出履歴情報のデータ75	必要に応じて高年齢継続・育児休業給付データ出力の届出修正画面より入力 半角文字を全角文字に変換する	68文字超過はエラー 半角カナ文字はエラー	<備考></備考> </備考欄>
		(ハローワークで記載のため省略)				<処理欄> <資格確認可否></資格確認可否> <資格確認年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </資格確認年月日> <通知年月日> <年号>令和</年号> <年></年> <月></月> <日></日> </通知年月日> </処理欄>
81	社労士作成年月日・提出代行者	社会保険労務士が提出する場合は作成年月日を和暦で設定する（元号は漢字2文字で設定する） 社会保険労務士が提出する場合は「提出代行者」「事務代理者」のいずれかを設定する ※電子申請で申請時に申請年月日と、電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報（代行種類）を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ76	null	-	<社会保険労務士記載欄> <作成年月日_提出代行者_事務代理者></作成年月日_提出代行者_事務代理者>
82	社労士氏名	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の氏名を設定する ※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報（氏名）を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ77	null	-	<社会保険労務士_氏名></社会保険労務士_氏名>
83	社労士電話市外局番	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ78	null	-	<電話番号> <市外局番></市外局番>
84	社労士電話市内局番	社会保険労務士が提出する場合は社会保険労務士の電話番号を設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ79	null	-	<市内局番></市内局番>
85	社労士電話加入者番号	※電子申請で申請時に電子申請利用者ID管理で登録した社会保険労務士情報（電話番号）を自動設定する	社員雇保届出履歴情報のデータ80	null	-	<加入者番号></加入者番号> </電話番号> </社会保険労務士記載欄>
86	公文書XML返戻希望	申請に対する返戻の公文書のPDFに加え、xml形式ファイルも必要とする場合は「1」、以外は空欄（null）	社員雇保届出履歴情報のデータ81	「1」固定	空白（null）、「1」以外エラー	<公文書XML返戻希望の有無></公文書XML返戻希望の有無>
87	申請者用自由入力欄	返戻公文書（xml形式）に本項目のデータをそのまま記載	社員雇保届出履歴情報のデータ82	null	20文字超過はエラー 半角英数字以外エラー	<申請者用自由入力欄></申請者用自由入力欄>
		(申請様式の固定値のため省略)				<Xmit>0</Xmit> </A-314460-001_1> </DataRoot>

